

熊本城マラソン 2018 ケアサポート活動報告

平成 30 年 2 月 18 日(日) 熊本城マラソン 2018 が熊本市で開催されました。本大会は、今年で第 7 回目を数え県内最大規模のマラソン大会として周知され、今年も 3km、30km、フルマラソンに国内外より約 1 万 3 千人(内フルマラソン 1 万 1459 人)が参加、沿道には過去最高の約 24 万 5 千人が声援を送りました。

当会は第 1 回大会よりボランティアケアサポート活動に参加しており、今年もフルマラソン 30km 地点第 5 関門所にて、当会会員 43 名で活動を行い、488 名のランナーをケアしました。スタート時の天候晴れ、気温 2 度、風 0.2m と絶好のマラソン日和となりましたが、日中気温が上がり発汗が多くなり、下腿部への処置が例年より多く見られました。

これまでの反省点の改善、テーピング等の講習会を行い、ベッド 8 台・たたみ 23 畳・イス 12 脚を用意しましたが、ピーク時には 12 人の待ちが出来る状況でした。限られたスペースの中で、当日の天気、気温に備え、起こりうる状況への準備を行い、いかにスピーディーかつスムーズなケアを行うか、会員のケア活動参加をもっと増やすことが今後の課題です。

ランナーからの「毎年ここに寄って元気になって走れます」や「生き返りました。後ちょっと頑張ります」等の

声を聞くと、日々の施術とは異なる喜びが味わえ、また来年も参加し、頑張ろうと思えます。来年以降もこの活動を続け、この大会のボランティア活動を通して、柔道整復師・柔道整復術を広く一般市民に理解・ご支持頂ければ幸いです。

広報員 岡松 潤



